

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	9	パンフレット及び重要事項説明書の介護予防に関して現状と異なる記載がある	介護予防に関し、パンフレット及び重要事項説明書に正確に記載し、読みやすいものとする	新しいパンフレットを作成する為の準備開始	1ヶ月
2	23	長期目標や短期目標見直しに際してのアセスメントにご本人やご家族の意向を汲みこむ事、ケアプラン作成時のご本人、ご家族への説明が十分とは言えない状態である。新型コロナウイルス感染予防対策の為、面会を控えられているご家族も多く、直接お目にかかりお話ができる機会が今まで以上に減少している	ご本人やご家族のご意向が十分に反映されたケアプランの作成とそれに基づく支援の提供	窓越しでの面会時や電話などのご家族のご意向の確認の継続。面会や電話などで仰った内容や様子などご本人やご家族の意向を汲む手掛かりとなる内容について記録に残し職員間での情報提供を図る。このような情報を基にどのような支援が必要であるか職員が検討し合える時間を設ける。(現在、感染予防の観点より職員が集まる会議は書面での伝達や業務内での情報交換時の検討にて実施している)	4ヶ月
3	11	新型コロナウイルス感染予防対策の観点から現在、職員会議やカンファレンスを行っていない。職員の支援については業務の中で担当職員と計画作成者が情報交換及び支援の検討を行っているが、十分とは言えない状態である	担当職員の十分な情報収集(ご本人やご家族の意向の汲み取りや他職員の意見、アイデア)を行った上での十分なカンファレンスの実施	密を避けるなどの感染予防対策を行いながら複数人の職員が集まり議論できる環境について検討と整備。長期目標や短期目標の見直しを行っている利用者について全職員へ周知を行い、意見やアイデアを集めやすい体制を目指す	1ヶ月
4	19	新型コロナウイルス感染予防対策の為、ご家族、ご友人の面会は玄関中扉を隔てた環境で実施している。ご本人やご家族にとって触れ合いが十分とは言えず、またそれにより面会を控えられているご家族もいらっしゃる	新型コロナウイルス感染予防対策を講じながら、以前のように近い距離で触れ合っていただけの環境についての検討とその整備	マスク着用など基本的な感染予防対策を実施した上で面会の環境について検討。面会以外にもLINEを活用した写真を含めた情報提供や顔を見ながらの通話機会の提供継続。利用者、職員は2回のワクチン接種終了しており、ご家族も2回のワクチン接種終了している方がほとんどであるが、県外在住の方の面会環境について検討。また、看取りの方の家族面会は病院と対応としている	1ヶ月
5	2	新型コロナウイルス感染予防対策の為、外出や地域との交流、ボランティアの受け入れは禁止している	感染予防対策の観点より当事業所以外の方との交流を図る事はまだ難しいと思われる。当事業所以外の方と接する機会のない環境での外出機会の提供について検討、それに基づいての実施	ドライブやドライブ先での散歩。玄関先での日光浴や天気の良い日の近隣の散歩など現在の状態でも屋外でも気分転換を図る事ができるように支援する。ご家族との外出についても実施方法について検討	6ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。
複数のユニットを有する事業所において、事業所全体でユニットごとの目標の総括を行う場合は、本様式を1つ作成して下さい。